



隸書  
 後漢時代の石門頌・之瑛碑・礼器碑  
 史晨碑・西狭頌・曹全碑・張遷碑  
 などと参考にしている。  
 横画の収筆に波磔を備えたものを特に  
 八分という。起筆は藏鋒、字型は方形、反  
 扁平に、左右対称に、ゆたかり重厚に書く

冬嶺孤松秀ず

冬の峰に一本の松が高く秀でそびえている。

(晋陶潜作)